

まんにちかわら版

満日地区人口
世帯数:354戸 人口:1119人
発行者:満日コミュニティ協議会(編集 総務部)
〒956-0802 新潟県新潟市秋葉区七日町17

令和8年度 満日コミ協運営委員会

令和8年5月24日(日)、旧満日小学校体育館において、来賓として秋葉区の高橋副区長様ならびに秋葉区社会福祉協議会の羽生会長様をお迎えし、令和8年度満日コミ協運営委員会を開催しました。運営委員会では、令和7年度事業活動報告・会計報告ならびに令和8年度事業活動計画(案)・予算(案)について審議が行われ、すべての議案が承認されました。ご多忙の中、ご出席いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。今年度もコミ協活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和8年度 秋葉地区懇談会

令和8年7月15日(水)、新津地域学園304会議室において、秋葉区役所との秋葉地区懇談会が開催されました。懇談会には、長崎秋葉区長様、高橋副区長様をはじめ各課長のほか、秋葉区選出の市議会議員も同席し、秋葉区の組織目標や主な取組について説明を受けました。その後、満日地区の地域課題や要望事項について意見交換を行い、多くの意見が交わされる有意義な懇談会となりました。



秋葉区地域福祉計画 満日地区次期計画に関する座談会

令和8年7月22日(水)、旧満日小学校ミーティングルームにおいて、秋葉区社会福祉協議会の石本事務局長様をはじめ、関係者の皆様のご出席をいただき、秋葉区地域福祉計画に基づく「満日地区次期計画に関する座談会」が開催されました。コアメンバーが事前に協議した地域の福祉課題や目標、次期計画の大枠を基に、コミ協役員、民生委員、阿賀小学校・第五中学校の地域委員などが4班に分かれ、活発な意見交換を行いました。



防災教室(避難所運営について)

環境安全部は、去る6月28日(日)午前10時から旧満日小学校体育館において、防災教室(避難所運営について)を開催しました。当日は晴天にも恵まれ、それほど暑くない気候で満日地区から52名もの参加をいただきました。説明は、環境安全部長の皆川斉志(防災士)が務めました。最初は、千葉市が作成したビデオ「避難は住民の力で避難所開設運営マニュアル」を見ていただきました。地震を想定し、開設運営を実際に即して演じており、参加者からは分かりやすいとの評価をいただきました。続いて、新潟市が作成した「避難所運営マニュアル(本編・資料編)(抜粋)」を説明しました。災害で「いざ」という時に必要な事柄ですので、参加者の皆様は真剣に聞いていました。この後、満日地区の避難所である旧満日小学校教室棟の1階を、参加者全員で清掃しました。参加者の皆さん、ありがとうございました。そして、お疲れさまでした。今後は、来年に2階を、再来年には3階をそれぞれ清掃する予定です。



満日地区環境美化活動(秋葉区一斉クリーン作戦時)

環境安全部は、4月19日(日)秋葉区一斉クリーン作戦に合わせて、満日地区の高速道路(磐越道)横断ボックス周辺のゴミ拾いを行いました。以前多かった粗大ゴミは、めっきり少なくなり古タイヤ1本だけでした。代わりに目立つのが空き缶、空きプラ容器などです。中には家庭でいらなくなったようなものもありました。粗大ゴミは、従前のクリーン作戦によって撤去されたことから、新たに捨てる目立つので激減したと思われます。代わりに空き容器などのゴミは草むらなど遠くから見えないような所に多く捨てられており、マナー遵守を喚起する必要があると感じました。



未来ビジョン 満日PHOTOコンテスト2026募集開始!!

3年前に秋葉区未来ビジョン会議でこどもたちから発案され、昨年から始まった“満日PHOTOコンテスト”の募集が今年もスタートしました! 大賞にはギフト券 10,000円が贈呈される他各賞を用意。入選作品を満日地区文化祭にて表彰いたします。詳しくは満日コミュニティ協議会のInstagram、またはホームページの新着情報をご覧ください。



@MANNICHICOMI



大募集

満日PHOTO
コンテスト2026

応募期間: 2025年8月1日～10月1日
募集対象: 秋葉区在住の小学生・中学生・高校生・社会人

賞状について
大賞: ギフト券10,000円(1名)
優賞: ギフト券3,000円(4名)
最優秀: ギフト券1,000円(4名)
入選作品を満日地区文化祭にて表彰します

審査方法
①満日コミュニティ協議会が選出する審査員が審査します。
②審査員が選出する審査員が審査します。
③審査員が選出する審査員が審査します。
④審査員が選出する審査員が審査します。

お問い合わせ
満日コミュニティ協議会
〒990-0001 秋葉区満日 1-1-1
TEL: 023-881-1111
FAX: 023-881-1112
Eメール: mannichi@mannichicom.com

前年度入賞作品

前年度入賞作品

花植え・さつまいも苗植え

6月6日(土)に「満日地区世代間交流事業」として、満願寺阿賀野川河川公園にて「花植え・さつまいも苗植え」活動を行いました。今年もけやき福祉園の職員・利用者の皆さんが加わり、総勢40名でマリーゴールドやペチュニアなど6種類、700本とミニひまわりの花苗を植えました。また、昨年同様コミ協の花壇にも花を植えました。福祉関係者と地域住民の交流もできて、とても意義のある活動になったと思います。これからも地域の安らぎの場づくりと環境美化に努めてまいります。

また、10月には「さつまいも収穫祭」を行う予定です。バーベキューや豚汁などを用意して老若男女、楽しく過ごしていただきたいと思います。多くの参加をお待ちしています。



休日親子ふれあい広場

今年は6月28日(日)に第1回目を行いました。参加者は昨年と同じくらいの52名!(こんなに子供いたっけ?) キッズたちは疲れを知らないのか、延々と遊び続ける姿に大人たちは唖然!今回は体育館に「乳幼児向けの広場」も設置しました。保護者からとても感謝されました。一番人気は「ジャイロ飛行ボール」、今どきのキッズは単純な遊びでは満足しないようです。

次回は9月27日(日)午後1時~4時に行います。ぜひ、親子で、友達同士で、お孫さんと参加してみてください。とても楽しいひとときが過ごせますよ!ドリンクも用意しています!



ボッチャを楽しもう

4月25日(土)に旧満日小学校の体育館にて、ボッチャを楽しむイベントが開催されました。ボッチャとは、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6個のボールを投げたり転がしたりして、いかに近づけるかを競うスポーツです。会場には公式戦と同様のラインが引かれ、本格的な環境のなかで全10回戦の試合が行われました。参加者たちは競技を通じて熱戦を繰り広げ、互いに声を掛け合いながら深く交流を深める機会となりました。



舞踊体操(愛踊会)

5月16日(土)、旧満日小学校の体育館ステージにて民謡の踊りが披露されました。当日は愛踊会のメンバー3名が登壇し、キレイのある素晴らしい踊りを披露。その見事なパフォーマンスに対し、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。プログラムの最後を飾ったのは、参加者全員による「南部蝉しぐれ」に合わせた舞踊体操です。全員が一心となって体を動かし、会場は一体感のある笑顔に包まれました。



身近に遺跡を(新潟市文化財センター)

6月20日(土)、新潟市文化財センターの浅岡様を講師にお迎えし、スライドを交えた講演会が開催されました。テーマは「旧満日村、七日町の昔〜一気に進む開発!!そしてそこに生きる人々の暮らし、今の私達〜」。地域の歴史について分かりやすくお話いただき、続く質問タイムでは参加者から数多くの質問が寄せられるなど、会場は高い関心と熱気に包まれました。さらに、須恵器(すえき:古墳時代から平安時代にかけて作られた青黒い土器)に直接触れられる貴重な時間も用意され、参加者は遠い昔の人々の暮らしに深く思いを馳せていました。



※福祉・健康部会では毎月行事を開催しておりますので、みなさんの参加をお待ちしております。(P6参照)

令和8年度 満日コミュニティ協議会事業計画

実施時期	事業名	事業の概要等
4月19日(日)	満日地区環境美化活動 (秋葉区一斉グリーン作戦時)	道路・堤防等のごみ・空き缶を回収し、地域の環境美化活動を実施する。一般参加者ルート以外の磐越自動車道カルバートボックス周辺のごみを回収する。また、大型ごみは秋葉区役所担当課へ回収を依頼する。
4月25日(土)	満日地区ふるさと健康講座 健康寿命を延ばし 100歳を目指しましょう。	ポッチャ
5月16日(土)		愛踊会(舞踊体操)
6月20日(土)		遺跡(身近に遺跡を)
7月18日(土)		グラウンドゴルフ
8月8日(土)		ビデオシアター
9月5日(土)		認知症予防
10月10日(土)		グラウンドゴルフ
11月21日(土)		健康体操(新潟市)
12月6日(日)		クリスマス会(ゲーム他)
1月16日(土)(令和9年)		カラオケ・新年会
2月20日(土)(#)		ポッチャ
3月13日(土)(#)		朗読会を楽しもう
4月～3月 (毎月)	買い物送迎支援 (満日地区生活交通支援事業)	高齢者等を対象とし、毎月第2・4(火)にウオロク新津店への買い物送迎を「癒しの里連絡協議会」の協力にて実施する。(原則毎月・冬期間は中止有)
6月6日(土) 10月(日時未定)	満日地区世代間交流	阿賀野川河川公園で花植え・さつまいも栽培を行い秋には収穫祭を開催する。若者にとって住みよい魅力的環境づくりと子どもたちが地域の人々と一緒に参加できる世代間交流が自然とできるような雰囲気づくりに貢献する。
6月28日(日)	避難所運営「防災教室」 (避難所清掃活動を含む)	災害時の避難所を運営する能力を高める為、防災教室を開催し運営の知識を養う。また、旧満日小学校校舎は、7年度全体を清掃したが、今後は各階を1年おきに実施する。
6月28日(日) 9月27日(日)	休日親子ふれあい広場 (満日くらぶ)	旧満日小学校体育館とミーティングルームを開放する。若者にとって住みよい魅力的環境を作る。満日地区には親子が安心して遊べる場が少ない。子どもが参加できるイベントを企画し、世代間交流が自然とできるような雰囲気づくりに貢献する。
1月～10月	SNSフォロワー 1億人プロジェクト2	満日地域で撮影するフォトコンテストを実施し、ポスターやホームページ等で広く呼び掛ける。10月に行われる満日地区文化祭で表彰式を行う。 【事業のスケジュール】 1月 第2回フォトコンテストの概要を検討する。 7月 応募要項をポスター、ホームページ、インスタ等で周知する。 8月1日～10月1日 応募期間(撮影期間は1/1-9/30とする) 10月上旬 フォトコンテスト審査 10月31日 満日地区文化祭で表彰式を行う。
7月22日(水) ほか	満日地区地域福祉懇談会	秋葉区社会福祉協議会と連携を行い、満日地区福祉活動計画に基づき、いつまでも安心して暮らせるようにどんな活動・取り組みが行えるのかななどの話し合いを行う。癒しの里連絡協議会、民生・児童委員他
8月、2月	まんにちかわ版(会報)	コミュニティ活動について、年2回地域に広報し、地域情報の共有化を図り、コミ協事業への参加を促進する。
10月24日(土)	阿賀満にじいろまつり (阿賀浦コミ協・満日コミ協の 共同事業)	地域の子どもたちが楽しめる場と地域コミュニティの活性化を促し、次世代に地域の魅力を継承していく場を提供する。阿賀小学校を会場とし、阿賀小学校文化祭に伴い、緑日ブースやコミ協ブース・ステージに分れ、作品展示や発表会を開催する。
10月31日(土) 11月1日(日)	満日コミュニティ協議会 創立20周年記念 満日地区文化祭	地域の各種団体が活動しており、文化祭を通じて地域住民と福祉施設・満日こども園との交流を深め、関係団体や個人の作品作りの成果を披露する場を開催。満日フォトコンテストの表彰式、これまで発行したまんにちかわ版(会報)の一覧展示も行う。
11月15日(日)	満日地区合同防災訓練	災害時の対応及び避難所運営の能力向上のため防災訓練を実施する。 ①避難訓練 ②避難所設営・受付訓練 ③介護者移動訓練 ④救命救急訓練(AED訓練) ⑤簡易担架作成訓練 ⑥段ボールベッド・簡易トイレ作成訓練 ⑦非常食調理訓練
1月(令和9年) (日時未定)	さいの神(どんど焼き)	地域行事の伝承として、10月上旬に稲刈り後の藁で、地域のはさぎの塾や老人クラブなどの協力でトバ編みから始め、組み立て・設営など1月上旬に実施する。
通年	旧満日小学校避難所 運営体制整備	避難所運営委員の選任や避難所運営マニュアル制定など、運営に必要なことを整備する。 ①避難所運営委員選任と各班別に人選を行う ②避難所運営マニュアル制定 ③上記マニュアルを各運営委員に周知
	ホームページブログの定期更新 (コミュニティに関する情報の収集 及び提供)	「ホームページ」や「Instagram」などSNSを活用しタイムリーに地域イベントをはじめとする様々な情報提供。「広報誌」などの紙媒体も活用した情報提供を行い、より一層コミュニティ事業への市民参加を促進する。また協働・関係団体との積極的な地域情報ネットワークづくりを推進し、地域イベントの情報収集と地域活動団体等の活動情報を発信する。
毎月	地域の茶の間 (まんまるサロン)	毎月、第2日曜日の午後から旧・満日小学校ミーティングルームなどを活用し、地域の子どもから高齢者などが参加する地域交流の場とする茶の間を開催する。
	声掛け訪問・見守り活動	「住み慣れた地域で安心して暮らせる」 地域の75歳以上の一人暮らし世帯を訪問し、声掛けによる見守り活動を行う。毎月月初めに、希望者宅にティッシュボックスを持ち訪問する。 体調や困りごと、心配ごとと声掛けを通し聞き取り窓口となる。火の用心、冷房、熱中症や脱水予防等季節に応じた注意喚起をし、安心安全な暮らしの継続へ見守ってゆく。

※この広報誌は新潟市の補助金を活用しています。